

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科	管理栄養学科		
科目名称	公衆栄養学臨地実習						授業形態	実習	
科目コード	309710	単位数	1単位	配当学年	4	実務経験担当教員	○	Active・L	○
担当教員名	長友 多恵子							ICT活用	○
授業概要	本授業の目的は、公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ・実習を基本とし、今までに学んだ知識を、実際の保健所や市町村保健センターにおける行政管理栄養士の業務を実際に見て学ぶことである。 また、保健医療福祉専門職種として、行政の中でどのような管理栄養士の責務・役割を果たしているのかについても学ぶ。								
関連する科目	「公衆栄養学Ⅰ」「公衆栄養学実習」「公衆衛生学」「健康管理概論」「保健医療福祉システム論」「総合演習Ⅰ」								
授業の方法と進め方	事前に指導担当者と協議し、実習先のプログラムに応じて、実習する。 課題の提出の一部は、ユニバのクラスプロファイル上で行います。								
第1回	保健所の概要 ：保健所職員から保健所の概要について説明を受ける								
第2回	保健所各課の概要 ：保健所職員から保健所各課の概要について説明を受ける								
第3回	健康づくり・栄養改善業務 1 ：保健所管理栄養士より業務の説明を受けたり、演習を行う								
第4回	健康づくり・栄養改善業務 2 ：保健所管理栄養士より業務の説明を受けたり、演習を行う								
第5回	健康づくり・栄養改善業務 3 ：保健所管理栄養士より業務の説明を受けたり、演習を行う								
第6回	市町村栄養業務の実際 1 ：市町村栄養業務についての説明を受けたり、見学や事業参加を行う								
第7回	市町村栄養業務の実際 2 ：市町村栄養業務についての説明を受けたり、見学や事業参加を行う								
第8回	市町村栄養業務の実際 3 ：市町村栄養業務についての説明を受けたり、見学や事業参加を行う								
第9回	市町村栄養業務の実際 4 ：市町村栄養業務についての説明を受けたり、見学や事業参加を行う								
第10回	課題作成 1 ：行政栄養士業務における課題に取り組む								
第11回	課題作成 2 ：行政栄養士業務における課題に取り組む								
第12回	課題作成 3 ：行政栄養士業務における課題に取り組む								
第13回	課題作成 4 ：行政栄養士業務における課題に取り組む								
第14回	課題作成 5 ：行政栄養士業務における課題に取り組む								
第15回	課題発表・実習まとめ ：臨地実習で取り組んだ行政栄養士業務における課題の発表やまとめを行う								
授業の達成目標	1.公衆栄養におけるアセスメント・マネジメントの基本的な知識を習得する。【知識・理解の獲得】 2.管理栄養士としての役割を認識し、心構えを持つ。【社会的責任および倫理観・社会的貢献性の獲得、自己管理能力の育成】								
学位授与方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力－(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(5)								

授業時間外学習【予習】	我が国の健康・栄養施策について復習する(実習事前に3時間) 実習先の施設管内の健康課題を調べる(実習事前に3時間) 実習先からの課題を行う(実習事前に6時間)
授業時間外学【復習】	その日に実習した内容を復習する（各1時間）
課題に対するフィードバック	プレゼンテーションと質疑応答や発表の中でのアドバイスをを行う。
評価方法・基準	1) 実習先評価 70点 2) 実習ノートの内容及び事前事後の取り組み状況 30点
テキスト	・実習ノートを配布する ・必要に応じ資料を配付する
参考書	・国民健康・栄養調査結果（厚生労働省） ・宮崎県県民健康・栄養調査結果（宮崎県） ・日本人の食事摂取基準（厚生労働省） ・その他、必要に応じて紹介する
備考	